

鶴見あけぼの保育園だより 2026 2月号

2月3日に節分を終え、暦の上では春を迎えました。園庭の梅の木にも、つばみがるくらんでいます。日に日に色濃くなり、咲き出すのが楽しみです。

鶴見あけぼの保育園には、節分の日も赤鬼と青鬼が来ましたが、怖いだけでなく、子どもたちは「小さい子を守るんだ!」という気持ち強く持ったり、「自分の中にある弱い部分を見つめる」という作業も行なわれました。

大人でさえ、自分自身の内面と向き合う作業は、つらかったり苦しかったりしますが、節分という季節の一大行事を機に、自分と向き合い、仲間と一緒に力を合わせることができた子ども達は、すごいです。

今年度、残り半月で、進級・卒園を迎える子ども達と共に、職員も頑張ろうと思った取り組みでした。

鰯(いわし)を骨ごとペロリと食べ切る子ども達、おやつのお方巻を無言で黙々と1本食べ切る子ども達のたくましさ、力強さ、改めて感心、感動しました。

残りわずかの日々ですが、雪や雨が降ることによる地固めに感謝しながら私達も地に足をしっかり着けて、人格の形成と主体性の尊重を意識し保育に当たっていきます。よろしくお願いします。(園長 穴井)

もちつき会に18人の保護者のお力添え
ご支援ありがとうございました!!

1月・2月・3月・4月 新入園児
なかまいいり!!

12月に予定していたもちつき会が、感染症等により延びに延び、1月2日に開催された。つき手等のお手伝いを募集したところ、何と、当日18人ものお父さんお母さんがお手伝いに来てくださいました。

子ども達も大喜び。「OOちゃんのお父さんガンバレー!!」「あっ! OOくんのお母さんだ!」などの声援が賑しかったり、ひざに抱かれたり、一緒に食べたり... 温かいもちつき会となりました。

たくさんの方が集まって、皆で取り組めたこと、お忙しい中休暇を取られたり、出勤前にいらしてくださったり... 保護者の方、子ども達の為に、ありがとうございました。

2026年4月から入園される6人のお子さんが決まりました。更に、2次募集枠もあるため先日まで、園見学も受入れていました。

半そで・半ズボンで 元気ですね!
手づくりのものが たくさんですね!
給食おいしそうですね!
おうちで 過ごしている みたいですね。
お庭も 3Fテラスも ポカポカ あたたかいですね。
などの感想をいただきました。1月からたんぽぽ組、2月からつくし組に新しいお友達が入園、3月にも仲間が増える予定です。